

# 議論 対する 議案

## 平成28年度決算に 対する討論

**柴 惠議員(真岡自民党議員会)**

### 賛成

議案第79号及び議案第80号の平成28年度の決算の認定について、真岡自民党議員会を代表して、賛成の立場から討論を行う。

平成28年度の決算状況を県内14市と比較すると、歳入では市民1人当たりの歳入額は44万6653円であり、そのうち、市税、使用料、手数料等の自主財源は市民1人当たりの額が27万1134円であり、県内の市では最も高い位置となっている。

また、市税においては、市民1人当たりの額が15万6788円であり、6番目の位置となっている。

財政基盤の安定化のためには、自主財源の主体となる市税収入に期待するが、一部に回復の兆しは見受けられるものの、現在の経済情勢から推測すると、大幅な増加は見込めない状況にある。市税をはじめ、使用料や手数料等のなお一層の収納対策を望むものである。

一方、歳出では、市民1人当たりの歳出額は、42万5072円であり、人権費、扶助費及び公債費の義務的経費の市民1人当たりの額は16万2572円で、14市中2番目に低

く人件費や公債費の抑制に取り組んできた決算となっている。

このような歳入・歳出の状況を踏まえ、財政力指数は0.828で、昨年度より数値は若干上昇し、県内14市中3番目に財政力の高い団体となっている。

また、公債費比率においては、7.0%で、14市中6番目に比率が低く、健全な財政運営に努めたことが認められる。なお、実質公債費比率等の4つの健全化判断比率については、いずれも健全な状況にあり、今後も指標の動向には十分留意して、財政運営に努められるようお願いしたい。

平成28年度の決算については、各施策とも、適正かつ効率的に執行されているが、今後も少子高齢化、高度情報化などの社会情勢の急激な変化や複雑・多様化する市民の行政需要に、的確に対処していかなければならない。

石坂市長には、市政運営の最高責任者として最善の意思決定を行い、本市の一層の発展のためにご尽力されるようお願いするものである。

市長をはじめ、全職員の各分野での努力に対し感謝するとともに、議員各位の理解と賛同を賜るようお願いし、賛成討論とする。

## 真岡市議会基本条例(案)の パブリック・コメントを実施 しています

真岡市議会では、「真岡市議会基本条例」の素案を作成し、10月23日から11月20日まで、素案に対するパブリック・コメントを真岡市ホームページにおいて実施しております。

議会基本条例は、「議会や議員の役割と活動原則」など、議会の基本的なことを定めた条例であり、全国各地の自治体で制定、運用されており、真岡市議会においても、議会活性化等検討委員会における重要課題の一つとして、条例案の検討を進めてまいりました。

条例の素案につきましては、「議会の運営原則」、「議員の活動原則」、「党派」、「市民と議会との関係」など16条からなる条文で構成されており、平成30年度からの施行を目指し、作成したものです。

より良い議会基本条例を作りたいと考えておりますので、皆様からのご意見等をお待ちしております。

## 党派構成

◎代表者  
○副代表者

※党派の構成が変更となりました。

### 真岡自民党議員会

- ◎柴 惠 ○星野 守
- 大瀧 和弘 服部正一郎
- 櫛毛 隆行 日下田喜義
- 渡邊 隆 久保田 武
- 七海 朱美 野沢 達

### 市民クラブ

- ◎春山 則子 ○池上 正美
- 布施 實

### 公明クラブ

- ◎荒川 洋子 ○藤田 勝美

### 日本共産党

- 飯塚 正

### 無党派

- 鶴見 和弘 柳田 尚宏
- 海老原宏至 木村 寿雄
- 中村 和彦